

北海道のめん羊をめぐる情勢

令和5年（2023年） 11月

北海道農政部生産振興局畜産振興課

1 めん羊の飼養動向

- 全国のめん羊の飼養状況は、昭和32年の64万3千戸、94万5千頭をピークに、36年の羊毛の輸入自由化に続き、37年の羊・羊肉の輸入自由化による羊産業の衰退から、51年には1万頭まで減少し、その後3万頭まで回復したものの、平成17年には9千頭を下回った。
平成30年以降、飼育戸数、頭数は、ともにほぼ横ばいで推移しており、令和4年では996戸、約2万4千頭となっている。
- 本道のめん羊の飼養状況は、昭和33年の12万9千戸、23万9千頭をピークに、平成17年には3千頭を下回った。26年以降は、200戸、9千頭前後で推移していたが、30年は6年ぶりに1万頭台となり、令和4年では194戸、約1万1千頭、飼養頭数の全国に占める割合は約5割と都道府県別で全国一位となっている。
- 道内の主要な産地は、十勝、上川、空知、釧路、石狩などとなっている。
- 道内では、昭和42年に道立滝川畜産試験場にサフォーク種が輸入され、平成12年には、道立畜産試験場にも導入されるなど、令和3年では、飼養頭数の品種別でサフォーク種が約5割を占めている。また、繁殖用を除く飼養目的別では、肉用が約7割となっている。

<サフォーク種 (Suffolk) >

- ・ イギリスのサフォーク州が原産。在来種のノーフォーク・ホーンにサウスダウンを交配して作られた大型の肉用種。
- ・ 早熟早肥で産肉性に富み、良質のラム肉を生産。世界各国で肉生産用の交配種として広く飼養されている。
- ・ 羊毛は白色の半光沢で、頭部と四肢には羊毛がなく、黒色短毛で覆われている。



(公益社団法人 畜産技術協会HPより)

2 羊肉の需給動向

- めん羊肉の生産量（枝肉ベース、推計）は、全国では、平成26年以降150トン前後で推移しており、令和4年度では97トンとなっている。
本道の生産量は、平成26年度以降110トン前後で推移しており、令和4年度では148トンと、全国の約8割を占めている。
- 羊の肉の輸入量は、近年、2万トン前後で推移しており、国別では、オーストラリアとニュージーランドを合わせると、ほぼ100%を占めている。
- 国内の羊肉の消費仕向け量のほとんどは輸入が占めており、国内産の割合は約1%。

表1 めん羊の飼養戸数・頭数の推移

(単位：戸、頭)

年次	飼養戸数			飼養頭数		
	全国	北海道	割合	全国	北海道	割合
S21	126,784	43,208	34.1%	196,425	72,996	37.2%
27	380,652	113,093	29.7%	577,612	212,801	36.8%
33	629,400	129,100	20.5%	915,300	239,300	26.1%
39	210,650	49,360	23.4%	274,210	76,090	27.7%
45	15,552	2,155	13.9%	22,390	5,257	23.5%
51	2,190	390	17.8%	10,190	4,990	49.0%
57	2,450	490	20.0%	19,000	7,430	39.1%
63	3,080	860	27.9%	28,500	14,100	49.5%
H6	1,550	560	36.1%	24,900	14,300	57.4%
9	1,010	310	30.7%	16,300	8,410	51.6%
12	947	334	35.3%	11,121	4,135	37.2%
15	760	231	30.4%	10,841	5,269	48.6%
18	613	195	31.8%	8,961	4,113	45.9%
21	562	164	29.2%	12,206	7,593	62.2%
25	873	218	25.0%	16,096	7,963	49.5%
26	882	212	24.0%	17,201	9,276	53.9%
27	924	203	22.0%	17,438	9,593	55.0%
28	965	210	21.8%	17,513	8,630	49.3%
29	918	202	22.0%	17,821	9,354	52.5%
30	948	203	21.4%	19,785	10,759	54.4%
R1	959	208	21.7%	20,263	10,790	53.2%
2	952	191	20.1%	21,199	11,546	54.5%
3	947	194	20.5%	19,992	10,790	54.0%
4	996	194	19.5%	23,739	11,168	47.0%

資料：農林水産省「畜産統計」(S21～H9年)、中央畜産会「家畜改良関係資料」(H10～22年)、
農林水産省「家畜の飼養に係る衛生管理の状況等の公表について」(H23年～)
(各年2月1日現在)

表2 めん羊の飼養頭数の上位10都道府県(令和4年)

(単位：頭、戸)

順位	都道府県名	飼養頭数	飼養戸数
1	北海道	11,168	194
2	岩手県	2,959	57
3	長野県	782	74
4	栃木県	736	33
5	宮城県	725	33
6	千葉県	703	15
7	山形県	678	17
8	群馬県	537	25
9	静岡県	441	38
10	大分県	360	8

資料：農林水産省「家畜の飼養に係る衛生管理の状況等の公表について」(令和4年2月1日現在)

表3 道内の主な振興局別飼養状況

(単位：戸、頭)

年次	区分	空知	石狩	後志	上川	オホーツク	十勝	釧路	その他	合計
H26	戸数	15	23	9	30	24	35	19	47	202
	頭数	1,386	752	189	1,855	475	3,008	1,255	1,731	10,651
27	戸数	17	20	8	31	23	34	14	46	193
	頭数	1,157	839	213	1,571	444	2,854	1,203	1,861	10,142
28	戸数	20	24	11	29	26	33	18	49	210
	頭数	1,394	967	236	2,021	364	3,083	1,317	1,759	11,141
29	戸数	19	26	10	32	25	27	16	45	200
	頭数	1,683	1,071	300	1,869	316	3,321	1,166	1,803	11,529
30	戸数	19	28	9	30	17	32	15	49	199
	頭数	1,722	1,255	349	2,340	319	4,061	1,187	1,871	13,104
31	戸数	15	23	9	30	19	37	18	49	200
	頭数	1,816	1,265	458	2,236	398	2,935	1,383	1,780	12,271
R2	戸数	18	20	11	28	12	38	12	40	179
	頭数	2,094	1,187	564	2,044	463	3,282	1,296	1,700	12,630
R3	戸数	21	22	15	28	14	29	12	41	182
	頭数	2,058	1,237	707	2,218	643	3,119	1,237	1,531	12,750
R4	戸数	19	23	14	27	14	33	11	50	191
	頭数	2,000	1,215	786	2,252	806	3,295	1,343	1,699	13,396
	(サ)	1,251	28	356	1,575	539	763	469	1,559	6,540

資料：北海道「畜産振興課調べ」（各年2月1日現在）

注：(サ)は、飼育頭数のうちサフォーク種の頭数

表4 道内の主たる飼養目的別飼養状況（令和4年）

(単位：頭)

区分	肉用	羊毛用	観光・展示用	その他	合計	割合
サフォーク種	2,640	60	117	567	3,384	47.5%
割合(%)	(78.0%)	(1.8%)	(3.5%)	(16.8%)	(100%)	
その他純粋種	778	22	51	226	1,077	15.1%
割合(%)	(72.2%)	(2.0%)	(4.7%)	(21.0%)	(100%)	
雑種	1,799	70	53	743	2,665	37.4%
割合(%)	(67.5%)	(2.6%)	(2.0%)	(27.9%)	(100%)	
合計	5,217	152	221	1,536	7,126	100.0%
割合(%)	(73.2%)	(2.1%)	(3.1%)	(21.6%)	(100%)	

資料：北海道「畜産振興課調べ」（令和4年2月1日現在）

※繁殖用を除く

表5 道内のめん羊登録・証明書の発行状況の推移

(単位：件)

区分/年次	H23	25	27	30	R1	2	3	4	前年比	
登録	血統	355	385	509	591	547	617	562	549	97.7%
	予備	35	2	41	14	148	148	125	81	64.8%
証明	出生	2,800	2,276	2,072	1,587	1,968	1,787	1,630	1,435	88.0%
	血統	52	70	—	—	—	—	—	—	—

資料：「一般社団法人北海道酪農畜産協会」事業報告書

表6 めん羊のと畜頭数の推移

(単位：頭)

区分／年度	H26	29	30	R1	2	3	4	前年度比
全 国	5,193	5,113	5,225	5,532	5,279	6,020	7,012	116.5%
北海道	3,971	3,914	4,069	4,359	4,044	4,656	5,262	113.0%
(シェア)	76.5%	76.5%	77.9%	78.8%	76.6%	77.3%	75.0%	—

資料：厚生労働省「食肉検査等情報還元調査」

注：「と畜頭数」は、「と畜場内とさつ頭数」から「全部廃棄頭数」を引いたもの。

表7 めん羊の枝肉生産量の推移(一部推計)

(単位：トン)

区分／年	H6年次	16	26年度	29	30	R1	2	3	4
全 国	238	123	146	143	147	155	148	169	197
北海道	144	84	111	110	114	122	113	131	148
(シェア)	60.7%	68.2%	76.5%	76.5%	77.9%	78.8%	76.6%	77.3%	75.0%

資料：H6～H21 農林水産省「食肉流通統計」(年次)

H22～ 表6の「と畜頭数」に、H17～21年の5か年の1頭当たり枝肉重量の5中3の平均値(28.06kg)を乗じて算出(年度)

表8 羊肉の国別輸入量の推移

(単位：トン)

区分 / 年	H6年次	16	26年度	29	30	R1	2	3	4
輸入量全体	46,929	28,381	20,313	22,436	24,133	22,229	19,418	19,603	20,962
オーストラリア	28,400	15,835	14,242	13,338	15,190	14,749	12,022	12,678	14,638
(シェア)	60.5%	55.8%	70.1%	59.4%	62.9%	66.3%	61.9%	64.7%	69.8%
ニュージーランド	18,285	12,435	5,959	8,660	8,617	7,077	7,055	6,200	5,513
(シェア)	39.0%	43.8%	29.3%	38.6%	35.7%	31.8%	36.3%	31.6%	26.3%

資料：財務省「貿易統計」。平成21年までは年次、平成22年以降は年度。

注：羊肉は、枝肉、骨付き肉、骨付きでない肉の合計

表9 羊肉の国内産割合の推移(枝肉ベース)

(単位：トン)

区分 / 年	H6年次	16	26年度	29	30	R1	2	3
国内生産量 A	238	123	146	147	155	148	169	197
輸 出 量	—	—	—	—	—	—	—	—
輸 入 量 B	43,965	26,114	20,313	22,436	24,133	22,229	19,418	19,603
国内消費仕向量 C=A+B	44,203	26,237	20,459	22,583	24,288	22,377	19,586	19,799
国内産割合 A/C	0.5%	0.5%	0.7%	0.6%	0.6%	0.7%	0.9%	1.0%

資料：農林水産省「食肉流通統計」、厚生労働省「食肉検査等情報還元調査」、財務省「貿易統計」

注：国内生産量は表7から、輸入量は表8からそれぞれ転記。